

# みなみよしだ

〒232-0022 横浜市南区高根町2丁目14番地 TEL 045-231-8082 FAX 045-262-5081  
学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/minamiyoshida/>

## 学校の窓口として

副校長 松永 史郎

学校にお電話をいただいた折に、外国の女性が電話に出てお話しされたことのある方が少なからずいらっしゃるのではないかと思います。

横浜市立学校には、昨年度から一部の学校、今年度から全校で、「職員室業務アシスタント」の非常勤職員が配置されています。各校の実態に応じて、電話対応、来客対応、印刷、配布物配架等の仕事をしていただき、他の教職員にとって業務負担軽減の大きな力になっています。

本校では昨年度から配置が決定しましたので、初めに書いた電話対応の女性「賈 穂英(か うんえい)」さんに毎日8:15~14:15のアシスタント業務をお願いしています。

ご承知の通り、本校は、外国、特に中国や台湾から来日して通っている子が多いため、保護者や子どもたちに対して中国語での対応が必要な場面が多くあります。そこで、今回のアシスタント配置のお話があったときに、ぜひ中国語が話せる方を、ということで「南区多文化共生ラウンジ」に紹介していただいたのが賈さんでした。

賈さんは中国黒竜江省のご出身で、来日してすでに18年になるそうです。誠実な人柄に加えて、中国で教員の経験があるということでしたので、アシスタントをお願いするのにぴったり。この4月で早一年間が過ぎ、今では学校の窓口として大活躍していただいています。特に、通訳や翻訳は本来高度な技術を必要としますが、アシスタント業務の中で進んで取り組んでいただいております。保護者の皆様、子

どもたちと教職員の架け橋の役目だけではなく、子どもたち同士・保護者の皆様同士のコミュニケーションの場面でも助けていただいています。

教職員が、各担任、児童支援専任、養護教諭、校長・副校長等々、それぞれの立場で子どもたちや保護者の皆様のお話を親身になってお聞きしたりご相談を受けたりすることは、これまでと全く変わっていません。ただ、学校も、世の中の働き方改革の流れを踏まえながら、将来にわたって持続可能な形で教育活動を展開する取組を推進しています。その中で、本校の実態に即して、学校内外の様々な方たちの力を借りながら、子どもたちが毎日安心安全に学校生活を過ごせるよう尽力していることもご理解いただけると幸いです。

これからますますグローバル化が進む未来を生きる子どもたちにとって、多くの国や地域の子が通う本校で共に学校生活を過ごすことは、もちろん苦勞もありますが、他校ではなかなか得られない貴重な経験になっていることも間違いありません。そんな本校の子どもたち全員が笑顔で登校できるように、保護者の皆様にも引き続きご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

### 賈さんにインタビュー(お仕事や南吉田小学校について聞いてみました。)

仕事については教職員の皆さんに一から教えていただいています。

南吉田小学校は、

- ① 「あいさつ」や「クラブ活動」等子どもたちの素質や潜在能力を生かす教育に力を入れていると感じます。
- ② 掃除や給食当番等を通して、子どもたちは自分たちが主人公という意識をもつことができると思います。
- ③ 育友会などの活動を通して保護者が教職員と一丸となり、学校生活を豊かにしたり、学習環境を整えたりしているところが良いと思います。

私自身、まだまだ勉強中でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますがどうぞよろしくお願いいたします。